

鳥取北ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2025▶2026

例会場:ホテルモナーク鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

●会長……田村博信

●副会長……森下泰年

●幹事……笠野眞紀

●会計……入江容子

●SAA……谷口昭二

●広報・プログラム委員長……堀いづみ

創立:昭和36年2月23日

事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル HP:<https://kitarc.jp/>

E-mail kitarc@eagle.ocn.ne.jp Tel.24-3536 Fax.29-6741



2025年8月5日(火)

第3072回

◆君が代・奉仕の理想 ◆卓話

◆献立 ミール

◆委員会事項

誕生日御祝

～生成AIが切り拓く新たな価値創造で

地域とビジネスの未来を創る～

株式会社ASAGI

代表取締役 西尾篤人氏

※例会終了後、定期理事会「例会場」 8/12(火)休会

2025年8月19日(火) 四つのテスト 席くじ 第3073回

◆ロータリーソング ◆卓話

我等の生業

◆献立 ミール

◆委員会事項

入会記念日御祝

国際ロータリー第2690地区

第1グループガバナー補佐

小谷丈夫氏

※11:15～クラブ協議会4階「砂丘の間」

次回の例会

先週の例会

2025年7月22日(火)

会長挨拶

皆さんこんにちは。

今では夏の風物詩ともいわれるようになった「土用の丑の日」のうなぎ、今年は7月19日と31日が該当するそうです。この時期に食べる習慣となったことには諸説あるようですが、古来より、うなぎはスタミナ食であると認識されていたそうで、万葉集にも詠いこまれているようです。実際うなぎには、糖質と脂質を代謝するのに必要な、ビタミンB群が豊富に含まれており、夏の暑さで衰えた体力を回復させてスタミナを付けるために、最適な食材だそうです。昨日は、鳥取で体温より高い37度を超える気温が観測されました。今後も猛暑・酷暑が予想されており、少しでも皆様の英気を養うことができたら、

そして当クラブの会員数もうなぎ登りにならうと願った次第です。

話は変わりますが、先週19日より「やまびこ館」において、高砂淳二写真展「この惑星の声を聞く」が開幕しました。8月24日までの予定で「やまびこ館」開館25周年記念特別展として開催されており、我が社が特別協賛しております。彼は地球そのものをフィールドに撮影活動を続けており、今回は「海の声」「大地の声」「空の声」の三部で構成されています。約100点の写真作品により、地球上に生きる姿を多角的に展覧しており、地球温暖化等さまざまな環境問題を抱える私どもにとって、一考させられるイベントとなっていますので、是非ご覧いただけたらと思います。

幹事報告

1 到着文書

1) 坂口ガバナー事務所より

・ボリオワクチン投与参加者募集について
1/10～14 タイ「バンコク」エコノミー約38万円、ビジネス約65万円

2) 米山記念奨学会より

ハイライトよねやま304号

3) ロータリー財団より

寄付明細の発行終了について
(事務局からの振り込みによる寄付明細は6月末で廃止)

4) 尚徳鍊武館大会の御礼と冊子が届きました

2 例会変更・メークアップ情報

米子RC 8/22(金) 移動例会へ

ビジター受付 定刻ANAクラウンプラザホテル

3 その他連絡事項

・2025年度クラブ活動運営計画書と会員名簿を配布
・公益法人900ハンドブックが贈呈されました
・7/29(火) 休会

2024-2025年度会計報告

松本前年度会計より、会計決算報告

委員会報告

○出席率報告

7月22日 会員42名中 出席27名 出席率69.23%

○会員増強委員会 松本啓介委員長

新会員候補者の推薦に関するお願い

8月中に提出をお願いいたします

○ゴルフ同好会 幹事 谷口昭二さん

9/7(日) 第2回田村会長杯開催

10/19(日) 東部5クラブ親睦コンペ・第3回田村会長杯開催

10/3 開催の地区大会記念コンペの参加はなし

○グルメの会 福石幸平さん

7/29(火) ホテルニューオータニ鳥取パリエール18:00～

○入会記念日御祝

小林弘尚さん(21年) 田中英剛さん(8年)

水野治郎さん(7年) 入江到さん(2年)

小野澤弘成さん(2年) 三島靖之さん(1年)

スマイル報告

(本日29,000円 累計95,000円 前回 66,000円)

田村博信さん 体温より高い気温の中、早くも夏バテです。本日のうなぎ楽しみです。

森下泰年さん 先日妻に誘われ、とりぎん文化会館で行われた、14歳の天才ヴァイオリニスト「HIM ARI」(ひまり)さんが出演するスイスの管弦楽団の公演へ行きました。正直私は、それほど興味がなかったので、途中で寝てしまうのではと心配していましたが、演奏が始まると一転、その力強くかつ繊細な演奏と豊かな表現力にすっかり魅了されました。こころが洗われた一日でした。

笛野真紀さん 暑さが続きます。昨日、やまびこ館で開催されている「高砂淳二写真展」に行ってきました。とても素晴らしい写真ばかりでした。

植田哲朗さん ①本日、クラブ活動・運営計画書、会員名簿を納品させて頂きました。②会計監査無事終了致しました。

松本啓介さん 暑さが厳しいですが、週末、モコと大山のペットホテルに行って楽しめます。

田中英剛さん いよいよ夏本番となります。しばらくお休みしますが、これからも宜しくお願ひ致します。今日は葬儀で早退致します。

早退1名

無記名スマイルBOX 17件/17,000円

※2大御祝 (本日8,000円 累計12,000円 前回4,000円)

小林弘尚さん
田中英剛さん
水野治郎さん
三島靖之さん } 入会記念日

「新委員長就任挨拶」

クラブ運営・親睦委員長 田中英剛さん (三島靖之さん代読)

本年度は新会員の野村さんも含めて15名のメンバーでの活動となります。通常例会での作業は、早めに連絡して分担して出来ればと思います。夜間例会の時には司会をそれぞれ担当していただき、楽しめる会になるように努力してまいります。本年は会長の思いもあり、家族参加する例会を年忘れと創立記念に増やします。また4月か5月頃に家族交流イベントとして、家族旅行かバーベキュー等を企画出来たらと思います。

職業奉仕委員長 植田哲朗さん

「職業奉仕」は、ロータリークラブの原点にある理念です。

ロータリークラブは1905年にシカゴの実業家たちが「職業人としての信頼と友情」を育むことを目的に設立されました。そのため、ロータリーの奉仕の精神は、「職業を通じて社会に貢献する」という考え方方が土台です。

私たちがそれぞれの仕事を通じて、誠実で、正直で、公正に行動すること。それが、ロータリアンとしての第一歩であり、社会への大きな奉仕につながるという事です。

本年度もこの理念を大切にしながら、以下の委員会活動を実践していきます。

◎毎月第2例会での「四つのテスト」の唱和 ◎会員卓話で会員の事業の紹介 ◎職場訪問を通して職業意識の向上 ◎第35回職業奉仕賞の実施 ◎外部卓話で職業奉仕とロータリー活動の実践のお話を聞き会員の意識啓発を図る、などを通じて、職業奉仕の意義を、より身近に感じていただけるように活動を進めてまいります。

青少年奉仕委員長 福石幸平さん

1. 基本方針

本年度は既存の事業は改良をしながら、新規事業を本年度中、若しくは次年度以降に活動ができるような段取りをしていきたいと考えています。また、鳥取ローターアクトクラブについて、まずは5人を目標に、会員増強をはかりたいと考えています。学生、役所関係等へのアプローチを通じて活性化を模索していきます。社会奉仕活動としては、除草作業以外にも、新しい事業を計画していきたいと考えています。

2. 事業計画

○ロータリー学生表彰の実施

本年度は、表彰のみならず、過去の受賞者の追跡・現在のご活躍状況の発表を企画できないかと考えています。卒業生でインタビュー可能な方がおられるかどうか、学校の先生とも相談していきたいです。

○鳥取ローターアクトクラブ (R A C)

提唱クラブとして、会員拡大に向けRACに入りたいと思ってもらえるような面白そうな事業を発案、実行していきたいです。7月27日、米子にてRAC地区大会があることから、そこで当クラブに生かせることがないか、検討していきたいです。

○新規事業の企画

他ロータリークラブの活動も参考にしながら本クラブにて実行可能な青少年奉仕事業の立案、計画をしたいです。

国際奉仕委員長 水野治郎さん

1. 基本方針

①RIの活動を理解し協力することと共に、鳥取北ロータリークラブが国際的な親睦と平和へ貢献出来るよう努めます。当クラブとして目標を着実に実行していくことが重要であると考えています。

②ロータリー財団に対する協力と制度の活用を図ります。

③(財) ロータリー米山記念奨学会に対する協力とその制度の活用を図ります。財団並びに米山記念奨学会への寄付金についての理解を得ます。

2. 活動内容

①本年度の重点目標に掲げられているボリオ根絶への支援

長年に亘りロータリーが取り組んでいるボリオ根絶への理解を深め、世界ボリオデーへの意識を高める上でも、東部5RC合同事業を実施し、連携を図ります。

②ロータリー財団への支援

社会・環境奉仕委員会と共同でロータリー財団の地区補助金を活用し、鳥取県東部森林組合の協力のもと地元の小学生との協働作業として里山整備事業を実施し、自然を守る大切さを学ぶとともに郷土愛の醸成を図ります。

③米山記念奨学生への支援

今年度は、米山記念奨学生として、郜帥龍さんを迎えるました。日本語も流暢で、大変素晴らしい学生さんで、当クラブ会員との交流を広く深く持っていただき、今後、卓話や行事参加をお願いしたいと考えています。

④ロータリー財団と米山記念奨学会（普通寄付と特別寄付）に対する理解を深めていただき、積極的な協力ををお願いしていきます。

(担当 磯部紗希)